

九州オルレ（筑豊・香春コース）に行ってみました！ 2022年3月20日

高津 美佳

大正4年開業・平成29年改装の採銅所駅には地域おこし協力隊の男性の方が一人座っていました。オルレのパンフレットを頂いて、いざ出発！

いつもは牛斬山のほうに行くところを、そば処の看板から左へ進む。初めて通る道なので、ワクワクする。少し登ると矢山の丘（標高304m）頂上からは採銅所地区や香春三ノ岳が展望できる。そして、幸せの鐘があり、鳴らして幸運を呼ぶそう（パワースポット①）。鳴らしたので、幸運がくるはず。そこから下った所には、長生きができるといわれている御長生（おちょうず）の滝（パワースポット②）がある。そばには金山跡と味わいのあるお地藏さんが並んでいる。しばらく下ると神間歩公園の看板。コースから外れた右手に、鉱物が採掘された坑道と神聖な祭祀が行われていたという神間歩（かみまぶ）がある。柿畑を通り、金辺川を渡ると、またまたコースから外れた右手に六十尺鉄橋（18メートルもある）とねじりまんぼ（レンガを斜めに積んで強度を増す）がある。今も現役らしく、日田彦山線が通っているのを見たい。

そして、ランチは道の駅「わぎえの里」地元の新鮮な食材も販売していて、山小屋ラーメン・うどん外、休憩所もある。トイレの方向にオルレのマークを見つけて、再出発！ふくろう岩展望所～上高野観音寺～常安からは、五木寛之「青春の門」の舞台となった香春岳がきれいに見える。日田彦山線を横切り、香春の街並みに入ると、台風の際に土砂をくい止めた、元光願寺（もところがんじ）の大クスがある。中が空洞になっていて巨大（パワースポット③）。へんな草むらを進むと立派な香春神社。境内の山王石は一ノ岳より落石したが神殿を壊すことなく現在地に鎮座したそう。山の神様が石に乗ってきたらしい（パワースポット④）。歴史と文化・鉄道に出会える・パワースポットめぐりもできる、思っていた以上に、楽しいコースでした。今回は菜の花がきれいに咲いていました。

今回は、雪の季節の景色を眺めてみたいと思いました。

